

JIS K 5970



日塗検
JP0308004
建物用床塗料 上塗り

F★★★★

無鉛

ソルエポ90 ソルエポ抗菌

2液カラーエポキシ薄膜床用塗料

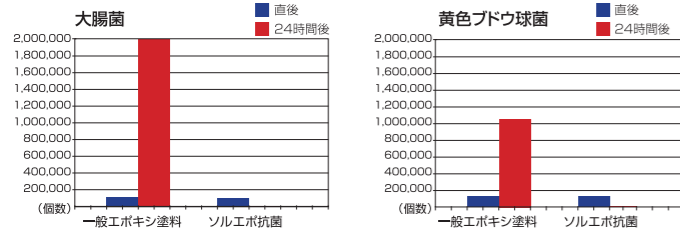
| 乾燥性 | | | |
|-----------------|--------|--------|--------|
| ソルエポ90・ソルエポ抗菌共通 | | | |
| 温度 | 10℃ | 23℃ | 30℃ |
| 可使用時間 | 6時間 | 5時間 | 4時間 |
| 上塗り可能時間 | 7~48時間 | 5~48時間 | 5~48時間 |
| 歩行可能時間 | 18時間以上 | 12時間以上 | 12時間以上 |
| 重作業可能時間 | 48時間以上 | 24時間以上 | 24時間以上 |

※乾燥時間は施工環境により多少前後しますのでご注意ください。

| 性状・物性 | | |
|-----------------|--------|--|
| ソルエポ90・ソルエポ抗菌共通 | | |
| 試験項目 | 試験結果 | 試験条件 |
| 外観 A液 | 着色粘稠液 | |
| B液 | 淡褐色粘稠液 | |
| 引っかき硬度 | 3H | JIS K 5600鉛筆法 |
| 摩耗質量 | 49mg | JIS K 7204 テーパー式摩耗試験機 CS-17 9.8N 回転数1000回 |
| 鏡面光沢度 | 85 | JIS K 5600 入射角60度 |
| ホルムアルデヒド放散等級 | F★★★★ | JIS K 5601-4-1 |

抗菌性試験

抗菌効果試験(フィルム密着法)
(社)東京都食品衛生協会による



※判定 ○=異常なし/○=やや艶引け ※スポット試験は、JIS A 5705に準拠
※試験結果は、弊社における試験に基づくもので、保証値ではありません。

施工上のご注意・メンテナンス

■施工上のご注意■

ソルエポ90・ソルエポ抗菌共通

- 事前に下地調整を必ず行って下さい。下地はコンクリート・モルタルのエプロレックス(白華)、砂、ゴミ、ホコリ等を完全に除去して下さい。また、新設コンクリート、モルタルの表面には、レイトランス(遊離アルカリ)による脆弱層が形成されるため、密着不良の原因となります。必ず、ワイヤー付きポリリッシャー等でレイトランス層を完全に除去して下さい。
- コンクリート・モルタルの養生不足は、水分の影響によりフレシ、硬化不良を、また、アルカリの影響により密着不良が発生する恐れがあります。コンクリート・モルタルは打設後、常温乾燥で夏期3週間以上、冬期4週間以上の期間が必要です。目安として、含水率が高周波水分計ケット社製HI-500・HI-520で測定し、コンクリートレンジの表示値が5%以下、かつpH9.5以下になってから施工して下さい。また、降雨直後で下地が水分を含んでいる場合は、2日以上乾燥させて下さい。
- コンクリート・モルタル等に発生した亀裂は、Uカットしてフローンエポパテなどを充填し、亀裂面が平滑になるように研磨して下さい。旧塗膜がある場合は、当社にご相談下さい。
- ソルエポ90・ソルエポ抗菌は、2液反応硬化型ですから、可使用時間に制限があります。施工時の温度、施工面積、作業人員等を考慮して、無駄のないように材料を配合して下さい。
- ご使用になる環境を充分に考慮して、適正な材料と施工法を決定して下さい。
- 床面に貼り付けたラインテープ等を除去する際、塗膜が剥がれる場合があります。
- 床暖房やロードヒーティング床面には塗装しないで下さい。剥離や雪解けが悪くなるなどの不具合が生じる場合があります。
- 気温5℃以下、湿度80%以上では施工しないで下さい。硬化時間、硬化後の性能は、施工時の温度に大きく影響されます。

| | | |
|---------------------------------|--------------|-----------------------------|
| 10℃以下 硬化後退 (カブリ、シワ、軟化等発生) | 15~25℃ 最適 | 30℃以上 硬化促進 (ポットライフ短縮) |
|---------------------------------|--------------|-----------------------------|

■メンテナンス■

- 日常の清掃は、毛先の柔らかい「ほうき」でホコリを取り、乾いたモップで拭いて下さい。出入口には、防塵マットを敷いて下さい。
- 汚れのひどい場合は、中性洗剤を使用してモップで水洗いして下さい。乾いたモップで水をよく拭き取り、水分を残さないで下さい。
- アルカリ、酸、薬品、油等が床にこぼれた場合、ウエス等で拭き取り、モップで水洗いして下さい。乾いたモップで水をよく拭き取り、水分を残さないで下さい。
- 化学工場などでは、毎日水洗いし化学物質の蓄積を防いで下さい。
- 月1回程度のワックス掛けをしていただければ、美しさをより長く維持していただけます。

| 引火性あり | 警告 | 有害性あり | 感作性あり |
|---|--|-------|---------------|
| | 1.引火性の液体である。 2.有機溶剤中毒の恐れがある。 3.健康に有害な物質を含有している。 4.皮膚に付着するとかぶれを起こす恐れがある。 | | カブレ 注意 |
| <p>《注意事項》 1.通常の塗料に比べて幾分毒性が強く、吸入したり皮膚に触れたりすると中毒やかぶれ、また、重い健康障害を起こす恐れがありますので、取扱いは、容器に表示された注意事項を守って下さい。 2.アレルギー性等の特異体質、皮膚過敏症や呼吸器系疾患を有する人は、取扱いを避けて下さい。(呼吸困難や喘息を引き起こす恐れがあります。) ※詳細な内容が必要な場合には、安全データシート(SDS)をご参照下さい。</p> | | | |

●お問い合わせは.....



東日本塗料株式会社



本社/〒124-0006 東京都葛飾区堀切3-25-18 TEL.03(3693)0851(代) FAX.03(3697)2306
埼玉工場/〒347-0017 埼玉県加須市南篠崎1-13 TEL.0480(65)1515(代) FAX.0480(65)1518
仙台営業所/〒983-0045 仙台市宮城野区宮城野1-4-20 TEL.022(291)7372(代) FAX.022(291)7320
新潟営業所/〒950-0871 新潟市東区山木戸3-7-9 TEL.025(273)5749(代) FAX.025(274)6730
静岡営業所/〒422-8037 静岡市駿河区下島128-1 TEL.054(238)8061(代) FAX.054(238)8063
北海道出張所 TEL.03(3693)0851 FAX.03(3697)2306



※製品改良のため、予告なく仕様、性能、カタログ内容を変更する場合があります。
※諸官公庁等の特記仕様がある場合には、それを最優先して下さい。

URL <http://www.hnt-net.co.jp>

CATALOG NO.19 '21.01.3000

東日本塗料

エポキシ薄膜床用塗料

ソルエポ90 ソルエポ抗菌

美しく清潔な環境を求められる床に

ソルエポ90は2液溶剤型エポキシ薄膜床用塗料です。
耐油、耐薬品性、耐摩耗性に優れ、長期にわたり、発塵を防ぎます。
ローラー施工のため、広い面積でも短時間で簡単に施工できます。

特長

- 耐薬品性・耐油性** | エポキシ樹脂の特性により耐溶剤・耐酸・耐アルカリ・耐油性に非常に優れています。
- 密着性・耐摩耗性** | コンクリート・モルタル面と強力に密着し、優れた耐摩耗性で床面を保護します。
- 防塵性** | コンクリート・モルタルの劣化や発塵、外部からの汚れやホコリの付着を防ぎます。
- 美装性** | 生産効率を高め、事故防止、機械保全、品質管理に効果を発揮します。
- 抗菌性** | ソルエポ抗菌使用。有害な微生物から建物を守ります。

用途

内部モルタル・コンクリート床面用

- 工場
- 倉庫
- 研究室
- 廊下・階段
- 駐車場
- 配送センター

色相

常備色(6色)

- A-1/マスカットグリーン
- A-2/エメラルドグリーン
- A-3/フレッシュグリーン
- A-4/フォックスグレー
- A-5/サンドベージュ
- A-6/スカーレットブラウン

標準色(15色)

※受注生産

指定色

※イエロー赤系等の明度及び彩度の高い色を塗装する場合は、上塗り工程1層目に共色(調色品:白=1:1混合品)の塗装をおすすめします。また、十分な仕上りを得るためには、塗り重ね回数が増える場合がありますので、ご注意ください。

※色相はフローン床材共通色見本帳をご参照下さい。
※ソルエポ抗菌はすべて受注生産

容量・配合比・塗装面積

| 品名 | 容量 | | | 配合比(重量比) | | 標準塗装面積 |
|----------|------|-----|------|-------------|----|---|
| | A液 | B液 | セット | A液 | B液 | |
| ソルエポ90 | 15kg | 3kg | 18kg | 5 | 1 | 0.15kg/m ² × 2回塗りで60m ² |
| ソルエポ抗菌 | 5kg | 1kg | 6kg | | | |
| ソルエポシンナー | 16ℓ | | | 希釈割合 30% | | 18kgセットに対し5kg 6kgセットに対し2kg |
| | 4ℓ | | | | | |

標準工法

ソルエポ抗菌 (※各工法のソルエポ90をソルエポ抗菌にかえてご使用下さい。)

| 工法名 | 工程 | 材 料 名 | 使用量 (kg/m ²) | 上塗り可能時間 (23℃) | 備 考 |
|-----------------------------------|----|------------------------------------|--------------------------|---------------------|--|
| SEコーティング工法 (総塗膜厚0.2mm) | 1 | フローンプライマーH ※1,3 | 0.2 | 2~24時間 | A液:B液=1:1(重量比)の割合で計量、混合、電動攪拌機にて攪拌後、中毛ローラー、ハケにて塗布。 |
| | 2 | ソルエポ90 ソルエポシンナー | 0.15 0.05 | 5~48時間 | A液:B液=5:1(重量比)の割合で計量、混合、電動攪拌機にて攪拌後、ソルエポシンナーにて30%希釈し、中毛ローラー、ハケにて塗布。 |
| | 3 | ソルエポ90 ソルエポシンナー | 0.15 0.05 | 12時間以上 (軽歩行開放時間) | |
| SE-Pコーティング工法(新設時) (総塗膜厚0.25mm) | 1 | フローンプライマーH フローンパウダー | 0.2 0.1 | 2~24時間 | A液:B液=1:1(重量比)の割合で計量、電動攪拌機にて攪拌したプライマーHに対し、フローンパウダーを0.5(重量比)の割合で計量し、混合、攪拌後、中毛ローラー、ハケにて塗布。 |
| | 2 | ソルエポ90 ソルエポシンナー | 0.15 0.05 | 5~48時間 | A液:B液=5:1(重量比)の割合で計量、混合、電動攪拌機にて攪拌後、ソルエポシンナーにて30%希釈し、中毛ローラー、ハケにて塗布。 |
| | 3 | ソルエポ90 ソルエポシンナー | 0.15 0.05 | 12時間以上 (軽歩行開放時間) | |
| SE防滑工法 (総塗膜厚1.2mm) | 1 | フローンプライマーH ※1,3 | 0.2 | 2~24時間 | A液:B液=1:1(重量比)の割合で計量、混合、電動攪拌機にて攪拌後、中毛ローラー、ハケにて塗布。 |
| | 2 | ソルエポ90 ソルエポシンナー | 0.15 0.05 | 直後 | A液:B液=5:1(重量比)の割合で計量、混合、電動攪拌機にて攪拌後、ソルエポシンナーにて30%希釈し、中毛ローラー、ハケにて塗布。 |
| | 3 | フローン珪砂6号 又は7号(追吹付) | 0.3 | 12~24時間 | 工程2の直後、リシガン(口径3mm~4mmφ)にてフローン珪砂6号又は7号を散布。硬化後、余剰なフローン珪砂を除去。 |
| | 4 | ソルエポ90 ソルエポシンナー | 0.2 0.06 | 5~48時間 | A液:B液=5:1(重量比)の割合で計量、混合、電動攪拌機にて攪拌後、ソルエポシンナーにて30%希釈し、中毛ローラー、ハケにて塗布。 |
| | 5 | ソルエポ90 ソルエポシンナー | 0.2 0.06 | 12時間以上 (軽歩行開放時間) | |
| SEブラチップ仕上 (総塗膜厚0.9mm) | 1 | フローンプライマーH ※1,3 | 0.2 | 2~24時間 | A液:B液=1:1(重量比)の割合で計量、混合、電動攪拌機にて攪拌後、中毛ローラー、ハケにて塗布。 |
| | 2 | ソルエポ90 ソルエポシンナー フローンブラチップ ※2 | 0.15 0.05 0.0075 | 5~48時間 | A液:B液=5:1(重量比)の割合で計量、混合、電動攪拌機にて攪拌したソルエポ90を1に対し、フローンブラチップを5%計量、混合し、ソルエポシンナーで30%希釈し、中毛ローラー、ハケにて塗布。 |
| | 3 | ソルエポ90 ソルエポシンナー フローンブラチップ ※2 | 0.15 0.05 0.0075 | 12時間以上 (軽歩行開放時間) | |
| SE-OLコーティング工法 (総塗膜厚0.3mm) | 1 | 床面の確認 | — | — | 油泥がある場合は、除去。 |
| | 2 | フローン オイルクリーナー(洗浄) ※4 | 0.5 | 1日以上 | 希釈液をモップに含ませ、床面に塗り広げ、約5分間放置し、その後ポリリッシャーまたは、デッキブラシで充分洗浄する。汚水油泥は、スクイジーで取り除き、再度床面を温水が水で洗浄、乾燥させる。 |
| | 3 | フローン 油面用プライマー | 0.2 | 3~24時間 | フローン油面用プライマーの3成分を混合、電動攪拌機にて攪拌し、中毛ローラー、ハケにて塗布。 |
| | 4 | フローン 油面用プライマー | 0.2 | 3~24時間 | |
| | 5 | ソルエポ90 ソルエポシンナー | 0.15 0.05 | 5~48時間 | A液:B液=5:1(重量比)の割合で計量、混合、電動攪拌機にて攪拌後、ソルエポシンナーにて30%希釈し、中毛ローラー、ハケにて塗布。 |
| | 6 | ソルエポ90 ソルエポシンナー | 0.15 0.05 | 12時間以上 (軽歩行開放時間) | |

※1 吸い込みムラがある箇所はもう1回以上塗布して下さい。
 ※2 フローンブラチップを用いたローラー工法では、フローンブラチップを均一に仕上げるため、必ずローラーネットを用いて施工して下さい。
 ※3 緻密なコンクリートの場合は剥離の可能性があるため、フローンエコブラ速乾での密着試験を推奨いたします。
 ※4 汚染状態により希釈倍率、使用量が変わります。詳細はフローンオイルクリーナーカタログをご参照下さい。